

令和4年度事業報告

自令和4年4月1日

至令和5年3月31日

I. 事業概要

大阪府消防協会は、昭和23年3月1日に発足し、これまで消防力の充実強化並びに防火防災思想の普及徹底及び消防団員の福祉増進を図り、大阪の消防の発展に寄与することを目的に事業を行ってきた。公益法人制度の改革により、平成25年6月3日に公益財団法人大阪府消防協会へ移行し発足した後も引き続き、防火防災意識の向上と消防思想の普及促進及び消防機関相互の連携協調を密にし、消防団員等の消防知識技能の向上及び消防団等の活性化を図るとともに社会の災害防止及び公共の福祉増進に寄与するよう様々な事業に取り組んでいる。本事業報告は令和4年度に実施した事業について報告をする。

1. 公益目的事業1

防火防災思想の普及促進を図り、また、消防関係者の士気の高揚、団結強化の促進、消防技術の向上、組織の強化ならびに地域防災力の強化を図る事業を行うことにより、安心・安全なまちづくりに寄与した。

2. その他の事業

消防団員等を対象とした表彰事業並びに各種共済事業及び退団時における感謝状等の給付等の事業を行い、消防団員等の業務に対しその功績を顕彰すること、また、福利厚生を充実させることにより、士気の高揚並びに防火意識の向上を図ることに寄与した。

3. 法人の運営に関する事業

評議員会・理事会等会議の開催及び運営を行った。

令和4年度に実施した各事業の実施状況について以下にその説明及び実績を報告する。

II. 事業説明及び事業実績

1. 防火防災思想の普及に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 防火啓発グッズ（絆創膏）を作成し配付するなど、消防団の広報で府民の防火意識の向上を図った。
- (2) 消防庁、公益財団法人日本消防協会、大阪府と連携し、防火ポスターを配布するなど防火防災思想の普及に努めた。
- (3) 防火図画の募集・入賞者に対して表彰した。（主催：大阪府、共催：大阪府消防協会、大阪府幼年・少年・婦人等防火委員会）
 - ① 募集者数 11,520 名
 - ② 大阪府消防協会会長賞
 - 入賞者 大阪市立下新庄小学校3年生 他2名
 - 入選者 豊中市立東丘小学校1年生 他9名
- (4) 支部において、防火図画・習字作品募集を行なったほか、防災イベント等に参加し啓発グッズを配布するなど防火防災活動を行った。

2. 消防殉職者の慰霊に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 大阪府消防殉職者遺族会の運営
消防殉職者の遺徳を顕彰し、遺族相互の親睦と情報交換を行った。
- (2) 全国消防殉職者慰霊祭への参列
令和4年9月15日(木)にニッショーホール（東京都港区）で行われた第41回全国消防殉職者慰霊祭に参列した。

3. 消防団員の教育訓練に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 基礎教育の実施
入団3年未満及び教育訓練未受講の消防団員を対象に、消防に関する基礎的な

知識及び技術を習得し、資質の向上及び士気の高揚を図ることを目的として次のとおり実施した。

研修内容 消防法規、規律訓練、消防操法等
 ところ 大阪府立消防学校及び各市町村

学 校 教 育 実 施 日	支 部 名		市町村教育 実 施 日	修 了 人 数
令和4年5月15日(日) 6月12日(日)	三島地区支部 豊能地区支部	2地区支部 合同で実施	年間	27名 35名
令和4年5月22日(日) 6月19日(日)	泉北地区支部 泉南地区支部 南河内地区支部	3地区支部 合同で実施		29名 21名 54名
令和4年5月29日(日) 6月26日(日)	中河内地区支部 北河内地区支部	2地区支部 合同で実施		21名 24名

(2) 幹部教育の実施

班長以上の階級にある幹部及び幹部昇進予定者に対して行う幹部として一般的に必要な教育訓練を行なった。

(ア) 初級指導課程の実施

班長・部長級の消防団員を対象に、消防団の指導的立場に応じた訓練を次のとおり実施した。

研修内容 安全管理、訓練礼式等
 ところ 大阪府立消防学校及び各市町村
 実施日 学 校：令和4年10月23日(日)
 市町村：年間
 修了人数 96名

(イ) 現場指揮課程の実施

部長以上を対象に、現場の指揮について実践的な訓練を実施した。

研修内容 救助救命訓練、水災活動訓練、火災防ぎょ等
 ところ 大阪府立消防学校及び各市町村
 実施日 学 校：令和4年11月6日(日), 11月20日(日)
 市町村：年間
 修了人数 115名

(ウ) 分団指揮課程の実施

分団長級を対象に、消防団の分団本部等における指揮に関する訓練を実施した。

研修内容 防災、現場指揮、安全管理等
 ところ 大阪府立消防学校及び各市町村
 実施日 学 校：令和4年11月27日(日)
 市町村：年間
 修了人数 70名

(3) 特別教育の実施

(ア) 専科教育「機関科」

機関要員を対象に、小型ポンプの操作、運用等についての研修を次のとおり実施した。

研修内容 ポンプ運用、機関整備等
ところ 大阪府立消防学校
実施日 令和5年1月15日（日）
修了人数 72名

(イ) 救助資機材技術講習

消防庁主催の講習が実施されるにあたり、参加者、研修場所・内容等の調整を行った。

研修内容 チェーンソー、エンジンカッター、油圧切断機の技術講習
ところ 大阪府立消防学校
実施日 令和4年11月27日（日）
修了人数 31名

(4) 支部消防総合訓練の実施

消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し消防力を強化するため、消防団員・車輛機械を結集し、支部単位で次のとおり実施した。

訓練内容 団体規律訓練、操法訓練等

実施日	支部名	参加団
令和4年7月31日(日)	中河内地区支部	3
令和4年8月7日(日)	南河内地区支部	中止
平成4年8月11日(木)	豊能地区支部	5
令和4年8月21日(日)	泉南地区支部	中止
令和4年8月21日(日)	三島地区支部	中止
令和4年8月21日(日)	北河内地区支部	中止
令和4年8月21日(日)	泉北地区支部	雨天のため式典のみ実施

(5) 大阪府消防大会の実施

消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し士気の高揚を図り、消防体制を強化する目的により、第66回大阪府消防大会を大阪府との共催により、次のとおり実施した。

- ① と き 令和4年9月4日（日）
- ② と ころ 大阪府立消防学校
- ③ 参加者及び
参加車両 44 消防団、団員 118 名
消防自動車等 7 台
- ④ 主要内容 消防操法訓練大会（実戦放水）
- ⑤ 操法訓練大会出場消防団（出場順）
（ア）ポンプ車操法の部
東大阪市、箕面市、忠岡町、富田林市、高槻市、枚方市
（イ）小型ポンプ操法の部

富田林市、田尻町、摂津市、和泉市、八尾市、能勢町、門真市

⑥ 入賞消防団

(ア) 総合優勝 南河内地区支部

(イ) ポンプ車操法の部

優 勝 富田林市消防団

2 位 高槻市消防団

3 位 東大阪市消防団

(ウ) 小型ポンプ操法の部

優 勝 富田林市消防団

2 位 田尻町消防団

3 位 門真市消防団

⑦ 操法訓練大会を円滑に実施するため次のとおり会議等を行った。

(ア) 操法審査員会議

ところ 大阪府立消防学校

第1回	第2回
令和4年6月6日(月)	令和4年8月23日(火)

(イ) 操法指揮者会議

と き 令和4年7月21日(木)

ところ 大阪府立消防学校

⑧ 消防操法指導会を次のとおり実施した。

ところ 大阪府立消防学校

実 施 日	支 部 名	小型ポンプ操法	ポンプ車操法
令和4年6月6日(月)	南河内地区支部	富田林市	富田林市
令和4年6月7日(火)	泉北地区支部	和泉市	忠岡町
	中河内地区支部	八尾市	東大阪市
令和4年6月8日(水)	泉南地区支部	田尻町	
	北河内地区支部	門真市	枚方市
令和4年6月9日(木)	三島地区支部	摂津市	高槻市
	豊能地区支部	能勢町	

(6) 全国消防操法大会への参加助成

日本消防協会主催の第29回全国消防操法大会に大阪府代表で富田林市消防団が
出場するにあたり、その経費の一部を助成した。

と き 令和4年10月29日(土)

と ころ 千葉県消防学校(千葉县市原市)

(7) 消防団幹部特別研修への参加

日本消防協会主催の第49回消防団幹部特別研修に1名(豊能地区支部より推薦)
を推薦し参加させた。

と き 令和5年1月17日(火)~20日(金)

と ころ 日本消防会館(東京都港区)

(8) 消防団幹部候補中央特別研修への参加

日本消防協会主催で映像配信にて行われた、第22回消防団幹部候補中央特別研修に次のとおり推薦し参加させた。

① 男性消防団員の部

と き 令和5年2月1日(水)～3日(金)
参加者 1名(泉北地区支部より推薦)

② 女性消防団員の部

と き 令和5年2月15日(水)～17日(金)
参加者 2名(三島、中河内地区支部より推薦)

(9) 消防大学校団長科入校促進事業の実施

消防団の資質向上を図る一環として、消防団長及び副団長が消防大学校団長科へ入校するための経費を助成した。令和4年度は5名入校した。(81・82期)

(10) 新型コロナウイルス感染拡大により中止とした事業

上級幹部研修

消防団長と消防団事務局職員を対象に、組織の長としての職責、消防団運営に係る知識の蓄養、課題の克服や相互の交流を目的とした研修を実施する予定であったが中止とした。

4. 消防団活性化に関する事業(公益目的事業1)

(1) 全国女性消防団員活性化大会への参加

第27回全国女性消防団員活性化徳島大会に府内女性消防団員を参加させるとともに、その費用の一部を助成した。

と き 令和4年11月22日(火)
と ころ アスティとくしま(徳島県徳島市)
主 催 消防庁・日本消防協会・徳島県消防協会・活性化徳島大会実行委員会
参加者 女性消防団員28名ほか幹部

(2) 女性消防団員活動活性化事業の実施

女性消防団員のかかわる事業の円滑な推進並びに相互の連携・交流を図ることを目的に、その活動を支援するとともに、各消防団より推薦された女性消防団員の委員による会議を次のとおり実施した。

と き 令和4年12月10日(土)
と ころ あべのハルカス会議室

(3) 大阪府女性消防団員研修会の実施

大阪府内の女性消防団員を対象に、女性消防団員の活動能力の向上及び活性化を図るとともに相互の情報交換を通じて今後の女性消防団員の活動が充実発展することを目的として、次のとおり研修会を実施した。

と き 令和4年7月10日(日)
と ころ KKRホテル大阪
研修内容 課題討議
参加者 女性消防団員98名

(4) 大阪府消防関係者合同研修会の実施

消防長、消防団長及び府市町村消防関係者を対象に、大阪府内の消防力の強化及び情報交流による活性化を図るため、次のとおり研修会を実施した。

と き 令和4年11月29日(火)
と ころ 咲洲ホール
主 催 大阪府・大阪府消防協会/ 後援 大阪府下消防長会
講 演 「消防職員及び消防団員の安全管理
～現場の安全を実現するために取り組むこと～」
伊藤彩子氏 総務省消防庁消防大学校教授
参加者 123名

(5) 実務研修会の実施

消防団事務担当者を対象に、公務災害補償制度及び退職報償金制度に関する適正な事務の執行に資することを目的として次のとおり研修会を実施した。

と き 令和5年2月9日(木)
と ころ ホテルアウリーナ大阪
主 催 大阪府消防協会・一般財団法人大阪市町村消防財団・
消防団員等公務災害補償等共済基金
講 師 消防団員等公務災害補償等共済基金派遣講師2名
参加者 65名

(6) ホームページの運用

協会の事業並びに消防団・団員の活動等のPRを積極的に行い、消防団への理解を深めてもらうため、また、防災意識の向上につながるよう情報の提供に努めた。

(7) 消防団活動PR事業の実施

年間を通じ、消防団・団員の活動に対する府民の理解促進や消防団の機能強化に向け、大阪府及び市町村と連携しPR活動に取り組んだ。

(8) 大阪府消防団充実強化研究会の実施

大阪府内の消防団が抱える様々な課題解決を目的として、令和4年度は消防団の広報を主題に年間を通じて検討を行い、また下記の内容でイベントを実施した。

と き	令和5年2月19日(日)
主 催	大阪府・大阪府消防協会
テ ー マ	広報、最初の一歩～消防団の認知度向上、理解促進のために私たちがまず取り組むべきこと～
講 師	左近充ひとみ 氏 公益社団法人日本広報協会 広報アドバイザー
事例発表	八尾市・枚方市・堺市

5. 調査研究に関する事業（公益目的事業1）

（1）管外消防事情調査の実施

先進府県の消防団の活動や運営状況等の視察・調査・意見交換等を通じ、情報収集に努め、大阪の消防団の防災力の強化促進に努めた。

（2）近畿地区消防協議会への参画

消防知識技能の向上、消防諸施設の改善充実、消防活動の強化等について協議するとともに、近畿府県の連携や相互の親睦を図るなど各府県の消防協会の発展に寄与するため参画し、次のとおり会議に参加した。

① 春季会長会議

と き	令和4年4月18日(月)
と ころ	KKR ホテル大阪

② 秋季会長会議

と き	令和4年11月18日(金)
と ころ	ホテルモントレグラスミア大阪

③ 事務局長会議

と き	令和5年2月2日(木)
と ころ	ホテルシーモア(和歌山県白浜町)

（3）日本消防協会及び消防関係団体との連絡調整・会議等への参加

名称	とき・ところ
日本消防協会 評議員会	令和4年6月21日(火)、令和5年3月2日(木)
日本消防協会 理事会	令和4年6月21日(火)、令和5年3月2日(木)
日本消防協会 福祉共済事業等運営委員会	令和4年5月25日(水)、6月21日(火)
都道府県消防協会事務局長会議	令和5年2月22日(水)
ブロック別実務担当者会議	新型コロナウイルスの影響により中止

6. 表彰に関する事業（公益目的事業1）

(1) 大阪府消防協会会長表彰の実施

常に昼夜を分かたず、府民の生命・身体・財産を護る消防団・団員の業務に対して、その功績を顕彰するため、大阪府消防協会表彰規程に基づき会長表彰を行った。

(2) 日本消防協会会長表彰への具申

日本消防協会会長表彰へ府内消防団員の具申を行なった。また、日本消防協会主催の第75回定例表彰式に出席した。さらに、大阪府消防表彰式において伝達した。

と き 令和5年3月3日(金)
と ころ ニッショーホール(東京都港区)

(3) 大阪府消防協会表彰式の実施

消防団・職員及び関係団体の業務に対して、その功績を顕彰するため、大阪府と共催により次のとおり表彰式を実施した。

と き 令和5年3月18日(土)
と ころ エル・おおさか
受章団体・受章者は次のとおり

① 大阪府消防協会会長表彰

表 彰 旗	和泉市消防団
竿 頭 綬	泉大津市消防団
功 績 章	15名
永年勤続章	172名
勤 続 章	275名
勤 功 章	250名
精 勤 章	330名

② 日本消防協会会長表彰(伝達)

ま と い	柏原市消防団
表 彰 旗	岬町消防団
竿 頭 綬	忠岡町消防団・能勢町消防団
功 績 章	11名
精 績 章	26名
勤 続 章	91名

③ 大阪府知事表彰

表 彰 旗	寝屋川市消防団
勤続功労章	団員60名・吏員90名
功 労 章	150名
一般消防功労表彰	16名・6団体

④ 消防庁長官表彰(伝達)

功 労 章	団員1名・吏員14名
永年勤続功労章	団員31名・吏員46名

(4) 永年勤続消防団員退団表彰の実施

大阪府消防協会表彰規程に基づき、勤続10年以上の退職する消防団員に対して、

永年の功績を讃えるため感謝状の贈呈を行なった。

該 当 団 員 185 名

(5) サンケイ新聞社提唱の「大阪の消防大賞」の表彰の推薦

住民の安全確保のために日夜活躍する消防職・団員の功労を讃えることを目的とした「大阪の消防大賞」の「消防団員の部」表彰候補となる消防団を推薦した。

と き 令和 4 年 7 月 2 日 (土)
と ころ 大東市立総合文化センター
受 章 消防団員の部 (団体) 箕面市消防団・高石市消防団
(個人) 摂津市消防団 森田団員

(6) 支部長表彰の実施

各支部において、優秀消防団員等に対し各支部表彰規程に基づき支部長表彰を行った。

受 章 者 349 名 1 団体

7. 福利に関する事業 (その他事業)

(1) 消防互助事業の実施

① 弔慰見舞金の支給

消防団員の消防防災業務中の死亡、重度障害、傷痕及び罹災に対し、大阪府消防協会弔慰見舞金支給規程に基づき支給を行なう事務を行なった。

交 付 : なし

② 退職消防団長への感謝状等の贈呈

退職した消防団長に対して、その功績を讃えて感謝の意を表するため、感謝状とともに記念品を贈呈した。

該 当 団 長 4 名

③ 記念品の贈呈

褒章を受章した消防団員に対して、その功績を讃えて記念品を贈呈した。

藍 綬 褒 章 12 名 (春・秋)

(2) 消防団員の福祉厚生事業の実施

① 消防団員等福祉共済事務

日本消防協会において、昭和 44 年 7 月 1 日から消防団員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内 42 消防団 9,455 名が加入している。その加入に際する事務並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：入院見舞金 510 件・遺族援護金 10 件・生活援護金 4 件

② 消防個人年金事務

日本消防協会において行われている個人年金事業の加入促進等の事務を行なった。

③ 婦人消防隊員等福祉共済事務

日本消防協会において、平成 4 年 4 月 1 日より婦人消防隊員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内 274 名が加入している。その加入に際する事務並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：弔慰金 1 件、入院見舞金 1 件

④ 消防育英会事務

消防育英会において行われている、消防活動により殉職又は重い障害が残った消防団員並びに消防職員の子弟に対する奨学金事業の申請等の事務を行った。また、育英会業務運営に協力した。

⑤ 火災共済事務

生活協同組合全日本消防人共済会において行われている火災共済事業に協力した。令和 4 年度の共済金交付はない。

加入者数：3,788 名

8. 法人の運営に関する事業（法人会計事業）

(1) 評議員会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和 4 年 6 月 3 日 (木)	報告案件 1 号議案 令和 3 年度事業報告について 令和 3 年度収支決算について	書面
令和 5 年 3 月 23 日 (木)	1 号議案 2 号議案 3 号議案 4 号議案 5 号議案 令和 4 年度補正予算について 令和 5 年度事業計画について 令和 5 年度予算について 資金調達及び設備投資について 年度途中の予算の補正について	KKR ホテル大阪 曙

(2) 理事会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和 4 年 5 月 18 日 (水)	報告案件 1 号議案 2 号議案 3 号議案 会長及び業務執行理事の報告について 令和 3 年度事業報告について 令和 3 年度収支決算について 評議員会の開催について	KKR ホテル大阪 白鳥

令和5年 2月24日(金)	報告案件1 1号議案 2号議案 3号議案 4号議案 5号議案 6号議案 報告案件2	会長及び業務執行理事の報告について 令和4年度補正予算について 令和5年度事業計画について 令和5年度予算について 資金調達及び設備投資について 年度途中の予算の補正について 評議員会の開催日程等について 大阪府消防協会会長表彰の被表彰者について	KKRホテル大阪 琴
------------------	--	--	---------------

(3) 支部長会議

支部との連携を密にし、協会事業の具体的な運営方法等を協議するため、次のとおり会議を行なった。

開催年月日	会場
令和4年5月18日(水)	KKRホテル大阪 白鳥
令和4年6月6日(月)	大阪府立消防学校 小会議室
令和4年11月10日(木)	KKRホテル大阪 琴
令和5年2月24日(金)	KKRホテル大阪 琴

上記のほか、支部長連絡会議を1回行った。

(4) 支部内団長会議

各支部において、年間を通じ支部内消防団長による会議を行なった。

(5) 消火栓標識柱の設置に関する事務

消火栓標識柱設置に伴う道路占有許可等に関する諸官庁に対する申請等事務手続きを行なった。

Ⅲ. 事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので附属明細書は作成しない。